

特別支援教育推進委員会 ニュースレター

今年度も特別支援にかかわる研修会などの活動を行います！！

お久しぶりです。特別支援教育推進委員会です。今年度も私たちの活動をお知らせいたしたく、お手紙をお届けします。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度も宮城県教育委員会の外部専門家活用事業は継続されています。予算が縮小され、回数が減るなどの状況になっていますが、県内の県立の特別支援学校に様々な職種が派遣され活動しています。作業療法士はもちろんのこと、言語聴覚士、理学療法士、スクールソーシャルワーカー、手話通訳士、歯科医師など様々な職種が学校のニーズに応じて派遣されています。みなさん、子ども達の健やかな成長発達を願って活動しています！！

士会員の皆様には、支援学校での活動の様子をできる範囲で紹介します。また、本委員会の活動を、本レターを通して身近に感じ、子どもの領域に関心を持っていただければと思っています。

研修会を開催します

今年度は、日本作業療法士会との共催で、「**学校を理解して支援ができる作業療法の育成研修会**」を開催いたします。

日時：平成30年8月18日、19日

会場：東北文化学園大学

宮城県立石巻支援学校の現役の校長先生から宮城県の特別支援教育の内容や現状を学べますよ！その他、医療とは異なる学校という教育現場で活躍できる様々な視点、ノウハウ、知識などを習得できます。

今回は、昨年度から始まった日本作業療法士会のプログラムに則って行います。詳しくは県OT士会HPをご覧ください。

多数の参加をお待ちしています！！

乞うご期待！

現在、本委員会では「外部専門家同行システム」の実現に向けて活動しています。県内の特別支援学校に派遣されている作業療法士の活動に同行して、教育現場での活動をまじかに見て、活動を知っていただきたいと企画し、準備を進めています。

東京都作業療法士会など他県ではすでに取り組みがなされている事業ですが、本県ではまだ実現できていません。是非実現できるようにしたいと本委員会では活動目標の一つとして取り上げています。

活動できるようになりましたら、HPで案内いたします。期待してお待ちください。



【今後の活動予定】

- ・今年度は、本委員会で県学会に出展を予定しています。発達領域のこと一緒に話しましょう。
- ・10月にも人材育成研修会を開催します！今年度は、酒井康年 OTR を講師により実践的内容を企画しています。お楽しみに。